



## トピックス 【冬の湿気対策】カビの原因・窓の結露を防ぐ方法

冬本番になり気温が下がってくると、**結露が心配**になりませんか？

「ただ窓が濡れるだけでしょ？」

と思って放っている方も多いようですが・・・

**実は結露って怖いんです！！**

結露を放っておくと、あなたやご家族の身体に悪影響を及ぼしてしまいます。

さらに、身体だけでなく家の寿命もどんどん短くなる傾向があります。

結露は簡単な日々の対策で防止できます。

今年の冬はジメジメ結露とおさらばして快適に過ごしましょう！

そもそも、どうして結露してしまうのでしょうか・・・

空気中にはもともと水分が含まれています。

水が空気に溶け込んでいる状態を『水蒸気』と言い、空気中に存在できる水蒸気の量は気温が高くなれば増え、気温が低くなると減ります。

この空気中に存在できる水蒸気の限界量のことを、『飽和水蒸気量』と言います。

結露を放っておくと・・・

結露は暖かい部屋の空気が冷やされることで発生します。

極端な話、部屋の温度と外の温度が同じであれば絶対に結露することはありません。

そのため、暖房がついていないときや家に誰もいないときには結露は発生しにくいので、外出から帰ったときは結露していない方も多いのではないのでしょうか？

その経験から「放っておけばそのうち乾くでしょ」と結露をそのままにしておく方が多いのですが、これほどでも危険です。

結露を放っておくと人体にも家にも悪影響を及ぼします。

まずは、お金をかけず、物を使わず、換気をしっかりおこない、生活習慣の見直しだけで出来る対策から取り組んでみましょう！



## ちよっと紹介 給湯器交換が出来ない…品薄状況が深刻

本格的な冬の到来を前に、住まいに欠かせない給湯器の品薄が深刻化しています。

コロナ感染拡大で海外からの部品供給が滞った影響で入荷の見通しが立たず、故障の対応も難しい状況になっています。

給湯器大手メーカーの部品工場があるベトナムで今夏、コロナ感染拡大防止のためロックダウン（都市封鎖）が実施され、日本への供給が寸断されました。樹脂、電気配線部品や半導体の不足もあり、主要メーカー各社は新規受注を止めている状態となっています。

現時点で新規注文分は来年2月以降の納品になる見通しで、メーカーから明確な出荷時期は示されていない状況です。住まいに欠かせない給湯器は故障してからのご相談・購入検討では、納期が大幅に遅れる状況となっています。そのためにも、日頃の点検が重要となります。ぜひ、皆様もご留意下さい。

